

シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書の各条項を注意深くお読みください。この合意書に記載されているすべての条項に合意いただける場合は、[はい、同意します (ACCEPT)] ボタンを選択してください。同意いただけない条項がある場合は、[同意しません (DECLINE)] を選択してください。同意しなかった場合、受験料全額について権利を失うとともに、認定試験を受験できなくなります*。この合意書の規定は、シスコの単独裁量により変更されることがあります。この合意書の最新バージョンを遵守する必要があります。この合意書および該当する場合はその変更内容をご自身の責任で確認してください。

この「シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書」(以下「合意書」)は、認定資格試験の受験者(以下「認定資格者」)が以下への署名または電子署名によって同意した日付(以下「発効日」)をもって、認定資格者と米国シスコシステムズ社およびその関連会社(以下「シスコ」)との間で締結されます。

認定資格者とシスコは、以下の事項に合意します。

1 定義

「認定」とは、シスコが提供している一連のプロフェッショナル認定プログラムのすべてを意味します。

「シスコ認定資格者」とは、本合意書に規定された認定の要件をすべて満たした個人を意味します。

「機密情報」とは、本合意書に伴って認定資格者が受け取るあらゆるシスコ情報資産またはあらゆるシスコ機密情報であり、これらの情報が機密情報、情報資産等として明記されている場合を意味します。または、口頭で開示される機密情報の場合、口頭で開示された時点で機密情報、情報資産等として特定されます。かかる機密情報には、試験内容および以下に挙げるような情報が含まれます。(i) 試験の設問、回答、ワークシート、計算、ドラフト、作業、図面、図表、図式、試験項目または設問の長さもしくは個数、(ii) シスコが発表する前の試験内容の変更、(iii) 試験についての、または試験に関連する通信内容(口頭のコミュニケーションなど)、(iv) 認定資格者がシスコの機密情報、情報資産または企業秘密であるを知っている、またはそれを知っている根拠がある情報、ならびに Cisco.com に投稿された一切の情報(かかる情報に一般にアクセス可能でない場合において)。

「個人情報」とは、あらゆる場合において、適用法によって定義されているとおり、認定資格者の個人情報または認定資格者を特定できる一切の情報を意味し、氏名、メールアドレス、郵便番号、シスコの ID 番号、認定証、認定日、認定期限、写真、署名、バイオメトリック データ、またはシスコやその認定代理人が認定資格者から収集するその他の本人確認データなどを含みます。

「プログラム」とは、本合意書に基づいてシスコが提供する認定プログラムを意味します。

「試験の開催機関」とは、当該試験を管理するためにシスコにより指定された組織体を意味します。

2 シスコ認定資格者として容認できる行動の例:

- a. 試験の開催機関の試験セキュリティ規則を含めて、シスコ試験ポリシー、プロセス、手続きおよびガイドラインをすべて遵守します。
- b. 個人情報に関して虚偽のない書類を提出します。
- c. シスコのポリシー、受験規約、認定、試験、再受験およびソーシャルメディアの規範に記載されている、専門家としての最高の行動基準を常に遵守し、これらはこの参照によって本合意書に組み込まれます。
<https://www.cisco.com/c/en/us/training-events/training-certifications/overview.html>,
<http://www.cisco.com/go/exampolicy/> および
<https://blogs.cisco.com/news/cisco-social-media-guidelines-policies-and-faq?dtid=ossdc000283>
- d. 容認不可能:(i) 不正にアクセスされた試験内容を使ってシスコ試験の対策を行うこと、または (ii) シスコのコースと試験内容を共有または不正にアクセスすること。
- e. シスコ技術者認定プログラムに適用されるあらゆる規則を侵害、破壊、または別の方法で違反した人物がいれば、速やかに報告します(上記第 2c 項に記載のシスコリンクを参照)。www.cisco.com/go/certsupport にアクセスし、[試験セキュリティティップライン (Exam Security Tip-line)] をクリックしてケースを開きます。
- f. シスコから日常的な連絡を受けないように選択した場合でも、シスコが本合意書に関連して連絡を取ることができるように、常に最新の個人情報をシスコに提供します。個人情報の確認および変更依頼は、<https://i7lp.integral7.com/durango/do/login?ownername=cisco&channel=cisco&basechannel=integral7> にアクセスすることでいつでも行えます。

他者による潜在的な違反の報告義務の不履行など、容認可能な行動の項および該当のシスコポリシーに違反した場合、法的措置、認定資格者の処罰、シスコの認定プログラムからの除外に至る場合があります。本合意書の別紙 1、「違反、処罰、訴訟プロセス」が、この参照によって組み込まれます。

3 機密保持および知的所有権

- a. **機密保持** シスコは、認定資格者が認定を希望する分野について、認定資格者の知識を評価することだけを目的として試験を実施します。認定資格者は、いかなる目的であっても、口頭、書面、電子的、機械的、その他の形式または手段を問わず、すべての機密情報の全部または一部を、シスコ技術者認定プログラムに関与していない従業員に向けたものを含めて、開示、公開、複製または転送することを明示的に禁じられています。本合意書に違反して機密情報が開示された場合、または他の方法でプログラムの完全性とセキュリティが侵害された場合、シスコは、本合意書の別紙 1 に記載されているように、認定の取り消しを行う権利を留保します。
- b. **知的所有権** 本合意書に基づくすべての認定、プログラム、機密情報および関連情報に関する一切の権利、権限、利権、ならびにすべての著作権、特許権、商標権、その他の所有権（総称して「シスコ情報資産」）は、シスコに帰属します。シスコの情報資産に関する権利もすべて、シスコに明示的に帰属します。シスコは、シスコ情報資産の保護のために利用可能なあらゆる救済手段を講じます。これには、適用法の下で可能な最大限の範囲の訴追、並びに適用法の下で最大限の範囲での民事上及び刑事上の制裁などが含まれる場合があります。

4 第三者への認定情報の守秘および提示

認定プログラムを開催し、管理するため、グローバル企業であるシスコは認定資格者の個人情報をアメリカ合衆国内のシスコ、世界中のシスコ支社、または世界中のさまざまな国にある第三者（試験実施パートナーなど）に送る場合があります。当社のウェブサイトおよびソリューションを使用すること、またはシスコに個人情報を提供することで、認定資格者はシスコが認定資格者の個人情報を、その居住国以外で転送、保管および処理する場合があることを認め、同意することになります。国外ではデータ保護基準は異なる場合があるため、それぞれのケースで適用法令によって許可される方法で転送、保管、処理は行われます。本合意書に従ってシスコが個人情報を処理する方法についての詳細は、この参照によって本合意書に組み込まれる[シスコのオンラインプライバシーステートメント](#)をご覧ください。

- a. シスコおよびその認定代理店は、以下の条件に従って、認定資格者の個人情報を認定プログラムとは無関係の第三者と共有する場合があります。認定資格者は本合意書の締結により、かかる開示に同意したものと見なされます。認定の確認。第三者、特に雇用主は多くの場合、認定資格者の認定情報をシスコに確認します。かかる要求は直接第三者から、または認定資格者から受けることがあります。個人情報が、シスコが管理する公的に入手可能な検証ツールを通して提供される場合、認定資格者はシスコがかかる検証ツールに基づいて個人情報を収集、維持、および要求元に提供することに同意するものとします。同意されない場合は、www.cisco.com/go/certsupport に問い合わせ、それらの情報をシスコの検証ツールから削除することを要求できます。シスコは認定の確認を提供することができますが、その義務はありません。シスコが要求元に対してこうした情報を提供する場合、それは認定資格者への礼儀として行うものであるため、認定資格者は、シスコがかかる情報を提供する一切の責任を負わないことに同意するものとします。
- b. **限られた開示** 本合意書に明記された、許可されている開示に加えて、シスコは、次の方法で認定資格者の情報を開示できるものとします。(a) 適用法令またはあらゆる司法もしくは規制による要請に従うため（召喚令状または裁判所命令の遵守など）、(b) 本合意書に関連してシスコの法的権利を行使する、または法的請求に対する防御を行うため、(c) 実際の詐欺行為もしくは詐欺行為の疑いまたは違法な行為、およびブランドの保護に関わる事項（ライセンスなしに行われるシスコの商標の使用など）に対して調査、防止または措置を講じるため、ならびに (d) 人身上の安全に対する潜在的な脅威に関わる状況。シスコは、(i) 単独裁量で、(ii) または法律の定めるところにより、関連する第三者に提供された情報について認定資格者に通知します。

5 認定

- a. **認定の要件** シスコ認定資格者となるには、シスコのテストガイドラインに従って必要な試験で合格点を獲得するなど、関連プログラムの最低要件を満たす必要があります。これらの要件を満たすと、シスコから、資格の取得を証明する認定書が交付されます。認定および再認定に関するプログラム要件は、シスコのウェブサイト (www.cisco.com/go/certifications) で確認することができます。認定資格者は、認定取得後も Cisco Certifications Trademark Agreement（以下「商標に関する合意書」）に従う必要があります。この文書は、Cisco.com (http://www.cisco.com/web/learning/downloads/Cisco_Certifications_Logo_and_Trademark_Agreement.pdf) に掲載されています。
- b. **プログラムの変更** シスコは、通知なしにプログラムをいつでも変更することができます。従って、認定資格者は、プログラムの要件について最新情報を把握するため、できるだけ頻繁に www.cisco.com/go/certifications を確認する責任を負い

ます。かかる変更には、取得できる認定の追加や削除、および認定要件、推奨トレーニング コースないし試験の目的、概要、試験内容、試験のスコアの公表方法とそのタイミングの変更などが含まれます。認定資格者は本合意書によって、認定資格の取得および保持の条件として、適宜修正されるプログラム要件を満たすこと(および満たし続けること)に合意します。

- c. **雇用主への通告** 一部のシスコのパートナー プログラムには、パートナーが最少人数のシスコ認定資格者を雇用することが条件付けられています。したがって、認定が取り消された場合、当該パートナーにとってパートナーの利点が失われることとなります。シスコが認定資格者の認定を取り消した場合、または本合意書に従って認定資格者の認定を取り消す根拠があるとシスコが合理的に判断する場合、シスコは (i) 認定資格者の雇用主に通知し、(ii) 当該の認定資格者の認定状況の変更に関する雇用主の問い合わせに回答する権利を留保します。
- d. **未成年者の認定** 13 歳未満の者には、受験資格または認定の取得資格はありません。13 ~ 17 歳の者は、認定の取得資格がありますが(すべての適用法令の対象となります)、本合意書(または該当の試験センターで別途交付される同意書)に認定資格者の親または法的保護者が署名し、電子メールまたは第一種郵便物で下記のアドレス宛に 1 部送付する必要があります(上記を「親権者同意」といいます)。法律により、かかるプログラムの参加に対してより低い最低年齢の要件が定められている地域で参加する場合、当該者に対する最低年齢の制限は、規定の必要最低年齢とします。シスコは、現地のデータ保護に関する各法に従う上で必要となる追加の制限を課す権利を留保します。

6 試験

- a. **試験プロセスの正確性と完全性** 試験の完了後に、試験のスコアを示す予備スコア レポートが提供される場合があります。ただし、これは公式スコアではありません。試験の公式スコアは、受験後 72 時間以内に、www.pearsonvue.com/authenticate で確認できるようになります。試験問題の難易度や複雑さのレベルはさまざまであるため、試験後に、試験の公式スコアが公表されるまで時間がかかる場合があります。何らかの不正行為の証拠を見出された場合、シスコや試験実施パートナーはスコア作成の正確性を期するため、認定資格者のスコアに不自然な回答(測定ミス)パターンがないか受験記録を再検討します。不自然な回答パターンとは、認定資格者が実際には十分な知識や適性を所持していないことを推定できるものであるとします。シスコは、試験記録を確認した結果、(i) スコアが(シスコまたは試験実施パートナーに起因して)不正確であることが判明した場合、(ii) 認定資格者側の不正行為の可能性を示す応答パターンが見つかった場合、あるいは (iii) 測定エラーの可能性を示す応答パターンが見つかった場合に、試験の公式スコアが Web サイトで公表された後であっても、試験のスコアおよび認定結果を取り消す権限を有するものとします。採点エラーまたは測定エラーが原因で試験スコアが無効であると判断された場合、再受験のオプションが提案されます。認定資格者側の不正行為の可能性が原因で試験スコアが無効であると判断された場合、シスコはそのスコアを無効化し、当該人物が本合意書の別紙 1 に違反していると見なす権利を留保します。

受験者は、すべてのプログラムの規則に従うものとし、いかなる時も、自身のためか他者のためかを問わず、試験プロセスを妨害する、または妨害を試みる行為に従事してはなりません。

7 責任の限定

- a. 法律によって許可される最大限度において、以下のいかなる場合においても、シスコが認定資格者に責任を負うことはありません。(i) データの損失または損傷、収益の損失、収入または利益の損失、または (ii) 特殊、間接的、結果的、または偶発的損失、または (iii) 懲罰的損害賠償金。かかる損害の可能性について事前に通知を受けていた場合であっても、法的責任の理論(過失を含む)を問いません。
- b. 欧州連合に居住している場合、上記の「特殊、間接的、結果的、または偶発的損失」は、以下の損失を意味します。(i) 両当事者によって合理的に予測不可能であった、(ii) 認定資格者は把握していたが、シスコは把握していなかった、(iii) 両当事者によって合理的に予測可能であったが、認定資格者がパスワードまたはアカウント情報を最新、正確、安全に維持することを怠った場合など、認定資格者によって予防できていた可能性があります。
- c. この第 7 条の除外と限定は、本契約に定める限定的な救済手段の本質的目的を達成できない場合にも適用されます。
- d. 上記第 7a、7b および 7c 条を条件として、本合意書に基づくシスコの最大責任額は、認定資格者が直近の試験に対してシスコに支払った受験料を超えないものとします。

8 有効期間および解約

- 8.1 **契約期間** 本合意書は、認定資格者が最初に本合意書に同意した時から開始し、以下の規定に従い解約されるまで有効に存続します。
- 8.2 **便宜上の解約** シスコまたは認定資格者は、30 日以上猶予をもって書面にて相手側に通告することにより、理由の有無にかかわらず、いつでも本合意書を解約できます。
- 8.3 **シスコによる解約** 認定資格者が本合意書の条件に違反した場合、またはプログラムの要件に従わないか、要件を満たさ

なかった場合、シスコは、シスコの単独裁量により、いつでも本合意書を解約できます。

- 8.4 **解約通知** すべての解約通知は、下記「通知」条に規定された通知の条件に従って行われる必要があります。事由が生じた場合、シスコは認定資格者の最新の住所宛に、書面により本合意書の解約を通知します。シスコが送付した解約通知は、通知書に定められた日付をもって効力を生じます。シスコ宛の書面による解約通知は、シスコが受領した時点で効力を生じます。本合意書が別紙 1 に基づく違反を事由として解約される場合、シスコは、本合意書の即時解約の権利を放棄することなく、認定資格者に対し、30 日以内に違反を是正するよう求めることができます。シスコが是正期間を定め、認定資格者がその期間内に違反を是正しなかった場合には、本合意書はさらなる通告なく自動的に解約されます。
- 8.5 **解約の影響** 本合意書の解約が発生した場合は、認定資格者は、ただちにシスコ認定資格者としての表明を停止し、本合意書の別紙 1 に従ってかかる認定の証拠となる資料を返却または破棄するものとします。

9 譲渡

認定資格者は、本合意書に基づく権利、ライセンス、または義務を他者に譲渡することはできません。本合意書に違反して譲渡したとしても、かかる譲渡は無効となり、何ら効力を持たないものとします。

10 一般条項

- 10.1 **権利の放棄および変更** 認定資格者は、本合意書が電子的に送信され締結されたことを理由として、本合意書の妥当性および効力について異議申し立てを行う権利を放棄します。認定資格者は、本合意書の電子的な締結が、本合意書への署名と同等であることに同意します。認定資格者またはシスコが本合意書に基づく何らかの条項を履行しなかったとしても、当該条項または他の条項の以降の履行を放棄したとは見なされません。本合意書の条項の放棄、修正、または変更は、認定資格者とシスコの両方が署名した書面によってのみ有効と見なされます。
- 10.2 **可分性** 管轄権を有する裁判所が本合意書のいずれかの条項が強制不能であると判断した場合にも、かかる条項は最大限可能な限り、かかる条項の意図に従って履行されるものとし、かつ本合意書の他の条項は引き続き、完全に有効であるものとします。
- 10.3 **存続** 第 3 条(機密保持および知的所有権)、第 4 条(第三者への認定情報の守秘および提示)、第 7 条(責任の限定)、8.5(解約の影響)、第 10 条(一般条項)、および別紙 1(違反、処罰、訴訟プロセス)は、本合意書の解約後も存続するものとします。
- 10.4 **準拠法および管轄権** 認定資格者が欧州連合以外の国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、法の抵触に関わらず、米国カリフォルニア州の州法および米国の法律に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。シスコが単独裁量により放棄した場合を除き、本合意書に関連して発生した法的措置の独占的な管轄権および裁判地は、サンタクララ郡を所轄するカリフォルニア州上級裁判所、またはカリフォルニア北部連邦地方裁判所とします。認定資格者およびシスコは、かかる法的措置について、独占的な管轄権および当該裁判所の決定に従うものとし、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を受けないことに合意します。認定資格者が欧州連合加盟国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、英国法に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。認定資格者およびシスコは、英国裁判所の独占的な管轄に従うことに同意します。ただし、シスコは、その知的所有権保護のための保全処分について、欧州連合内または英国内(欧州連合からの脱退の如何を問わず)における、他の裁判所または仲裁機関を選択できるものとします。
- 10.5 **完全合意** 本合意書は、本合意書の内容に関する認定資格者とシスコの完全な合意を表すものであり、当該内容に関する事前および現在のすべての了解または合意事項(書面、口頭のいずれかを問わず)に優先して適用されます。
- 10.6 **通知** 両当事者間の通知はすべて、本合意書に記された相手側の住所宛、もしくは書面または電子メールにより提供された相手側の住所宛に、書面、電子メール、またはプログラムの一環として認定資格者によって(上記第 2.g 条)送付されるものとします。

全認定資格者:

シスコはあらゆる技術および方法を使用して、受験者の本人確認を実施する権利を保有しています。かかる技術には、詐称や不正行為を防止するための本人確認情報、個人的な質問、ID 番号、写真、手のひら静脈認証、署名照合、およびその他の手段が含まれます。

認定資格者は、シスコに対して以下を表明します。(1) 認定資格者が本合意書の条件を読み、理解したこと、および(2) 18 歳以上であること。

18 歳以上でない場合、13 歳未満は認定の対象外です。13 歳以上 17 歳未満である場合、認定資格を受けることはできませんが、上記の第 5.d 条に規定されている親権者同意の提出と、以下に説明する「認定資格者とその法的保護者による署名の郵送またはスキャン」プロセスが必要です。

認定資格者はシスコがこの表明を信頼して資格を認定することに同意します。認定資格者が上記の要件を満たさなかつ

た場合、または現地法で禁止されている場合、シスコは認定を拒否する権利を有するものとします。

認定資格者の電子署名のみ:

この合意書の条項に同意されない場合は、「同意しません(DECLINE)」を選択してください。この場合、シスコは、要求された認定試験を実施すること、またはそれが実施されることを断る権利を有するものとします。「同意しません」を選択した場合、認定資格者は受験料全額について権利を失います。

認定資格者およびその法的保護者による郵送またはスキャンのみ:

未成年者およびその法的保護者が以下に署名した上で、郵送またはスキャンにより、本合意書の最終ページだけを提出してください。そうすることによって、本合意書のすべての条件の遵守に同意したことになります。

署名:

日付:

明確に記入してください。記入が不明瞭な場合、認定が遅れることがあります。

氏名:

メールアドレス:

住所:

都道府県:

国:

郵便番号:

電話番号: ()

CSCO 番号:

親または法的保護者

名前:

親または法的保護者の署名:

日付:

未成年者およびインターネットを使用できない認定資格者は、本合意書を下記の住所に郵送してください。スキャンまたは郵送による合意書は別途処理され、手作業でデータベースに入力されます。この作業には、合意書の受領日から最大 15 営業日かかります。未到着あるいは不明瞭な郵便物について、シスコは責任を負いません。

最後に受験した試験が

CCIE 試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: CCIE Program
170 West Tasman Drive
San Jose, Ca. USA 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

その他の試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: Cisco Certifications
170 West Tasman Drive
San Jose, Ca. USA 95134
San Jose, CA, 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

別紙 1「違反、処罰、訴訟プロセス」

A. シスコ認定資格者して容認できない行動の例:

1. あらゆるシスコ ポリシーに違反した場合。
2. 継続的な研修または再認定の要件に従わない場合。
3. 本合意書、商標合意書またはその他すべてのシスコの合意書の条件に違反した場合。

4. 認定要件の一部またはすべてを満たす能力に影響を与える可能性がある事項についてシスコに速やかに通知しなかった場合。
5. いかなる時でも、シスコまたは試験実施パートナーに対して危害を加えたり、脅したり、何らかの方法で嫌がらせを行う場合（口頭によるか書面によるかを問わず、また、電子コミュニケーションまたは外部 Web への投稿などを含む）。本条項に記載の「嫌がらせ」とは、認定資格者が試験結果に対していかなる変更も行われたい旨を通知された後も、シスコまたは試験実施パートナーに対して、電子的または他の方法を問わず頻繁に通信を送り、継続的に試験結果について異議を唱える行為を意味します。
6. 罪を犯した場合であって、これによりシスコもしくはプログラムの評判、信用もしくはセキュリティが害されるかまたは影響を受ける（おそれがある）とシスコの裁量で判断される場合。
7. シスコが原告となり、請求がシスコ、その知的財産、信用や評判への損害の申し立てから生じた民事事件で、認定資格者が敗訴したか、または認定資格者がかかる民事事件を和解で解決した場合。
8. 詐欺行為またはその他の違法行為を実施または推奨した場合。
9. 攻撃的、扇動的、嫌悪的、中傷的、差別的、わいせつ、虐待的、プライバシー侵害、他者にとって有害、またはその他の不愉快な、またはそのように見なされる可能性のあるコンテンツを使用、保管、共有、ホスト、コピー、配布、表示、発行、転送または送信した場合。
10. グレーマーケット活動に直接または間接的に従事した場合。グレーマーケットとは、合法的ではあるものの、非公式、正式な権限が与えられていない、またはシスコが意図するものではない流通チャンネルを通じたコモディティの取引を意味します。

B. 受験規約違反となる行動の例:

1. Web ポスティング、公式若しくは非公式の試験準備若しくはディスカッション グループ、チャット ルーム、メモ、学習ガイド、または他の方法による試験内容の復元などによって実際の試験の内容の全部や一部を広めること。また、試験の内容または情報を、かかる内容や情報の受領についてシスコからの明示的な許可を受けていない者（プログラムのスタッフではないシスコの従業員が含まれる）に対して開示すること。
2. 試験問題の探索や、試験問題への不正アクセスを行う。
3. 偽造または改ざんした認定証、スコア レポート等の文書ならびに電子媒体を使用し、認定資格者の認定資格を詐称すること。
4. 試験実施パートナーまたはシスコによって事前に書面により許可された場合を除き、試験区域に用具または機器を持ち込むこと。これには、携帯電話、ハンドヘルドコンピュータ、ラップトップコンピュータ、タブレット、電子機器、カメラ、一切の録音機器、時計、書類入れ、バックパック、ブリーフケース、財布、帽子、自動車の鍵、バッグ、ベスト、コート、書籍、ノート、紙、文書、およびあらゆる筆記用具が含まれます。
5. 替え玉受験する者の偽りの身元情報、偽りの住所、または請願を示すために、偽りの情報、文書、または表明書を提供すること。
6. 試験実施施設においてあらゆる妨害を意図的に行うこと。
7. （形式を問わず）試験問題を試験区域から持ち出すこと、または持ち出そうとすること。
8. 試験施設のコンピュータを勝手に改ざんしたり、試験施設のコンピュータをシスコ認定試験の受験以外の目的で使おうとすること。
9. 以下の行動により、シスコ技術者認定/試験プロセスを悪用すること。
 - 試験中に不正なサポートを提供する、受ける、取得する、またはそれらのことを試みる
 - 試験センターで受験用に提供された筆記用具に記載する場合を除き、試験センターの制限区域内でメモ（種類を問わない）を取る
 - シスコまたは試験の開催機関のポリシー、手順、ルール、または指示を厳守しない
 - 試験のスコアを改ざんまたは不正表示すること
 - 受験者登録アカウント情報を未承認の第三者と共有すること
 - 他人または関係のない組織が雇用または昇進のために認定資格者の認定証を使用することを許可すること
 - シスコのサポート サービスを不正に、または詐欺目的で、あるいは許可を得ずに別の方法で使用する（CCIE の認定証を他人または他の組織に提供するなど）

C. シスコの受験者処罰規約

1. 違反の結果

シスコは、受験者の不正行為によって得られる可能性のある不公平な利益を最小限に抑えるための規則を定めました（その不正行為が認定プロセスの間、認定試験の間、シスコ ポリシーの悪用（まとめて「不正行為」と呼ぶ）に関連するものであるかどうかを問いません）。

シスコは不正行為を監視し、調査する権利を有しますが、義務ではありません。シスコがその単独裁量で受験者が本合意書に遵守しなかった(つまり不正行為を行った)と合理的に確信できる場合、かかる不正行為は本合意書への違反と見なされます。シスコは、かかる不正行為およびシスコが受験者に対して適用する処罰の内容を、受験者がシスコに提供した最後の住所、メールアドレスを使用して、郵送または電子メールで受験者に通知します。シスコは、本合意書の違反に対して取る法的措置に対する一切の責任を除外し、放棄します。この条項に記載の対応は制限されるものではなく、シスコは合理的に適切であると見なされるその他の法的措置を取ること場合もあります。

1.1. 異議申し立て可能な処罰 異議申し立て可能な処罰には、以下のようなものがあります。

- 警告
- 試験スコアの取り消し
- 将来のシスコ認定試験の受験の一時的または恒久的な禁止
- 以前に取得したシスコ技術者認定の取り消し

1.2. 異議申し立て不可能な処罰 異議申し立て可能な処罰に以下に記載するような処罰が含まれる場合、処罰全体が異議申し立て不可能です。

- シスコが受験者に対して訴訟手続を起こす
- シスコがかかる情報を法執行機関へ開示する

異議申し立て可能または不可能な処罰の結果であるかどうかを問わず、受験者のシスコ認定証が取り消されたまたは失効した場合は速やかに、以下の使用を含めて、かかる認定状態のさらなる使用(自分自身を認定者と見なすこと)を、停止期間全体にわたって控える必要があります。認定証明書、ウォレット ID カード、名刺。

2. シスコの異議申し立てプロセス

シスコによって認定資格者に異議申し立て可能な制裁が科される場合、通知書の日付から 30 日以内であれば、認定資格者は上訴することができます。ただし通知に 30 日とは異なる期間が明記されている場合は、除きます。異議申し立ての正当な根拠があると思われる場合は、異議申し立て期間中にシスコ (<http://www.cisco.com/go/certappeals>) に連絡し、Candidate Appeals Submission Form (受験者異議申し立て提出フォーム) に必要事項を記入して、指示どおりに提出してください。

シスコは、異議申し立て手順を含む、その活動を遂行するために、シスコの代理として、試験実施パートナーを含むサードパーティを利用する場合があります。このようなサードパーティは、シスコの代理として認定資格者に直接連絡を取ることが許可されます。そのような連絡を取る場合にはいつでも、そのサードパーティがシスコの代理として許可を得て行動していることが明示的に言明されます。

不完全な提出書類は異議申し立て案件として考慮されず、30 暦日経過後の異議申し立て要求は受け付けられません。許容可能な時間内で上訴依頼書が申請され、その提出がシスコの規定のガイドラインに従ったものであるとシスコが判断した場合、認定資格者の上訴およびそれに付随する情報はシスコの受験者異議申し立て委員会に転送され、検討されます。認定資格者は、Appeals Committee (異議申し立て委員会) が開催されてから 90 暦日以内に Cisco Certifications (シスコ技術者認定) から書面による回答を得ることができます。Appeals Committee (異議申し立て委員会) による裁定は最終裁定です。異議申し立て手順に関する詳しい情報は、Cisco.com の Q&A (<http://www.cisco.com/go/certappealsqa>) をご覧ください。

処罰が異議申し立て可能でない場合、または上訴で敗れた場合、受験者のすべての試験スコアと一切の認定は速やかに無効になります。認定追跡システムでの受験者記録へのアクセスも拒否されます。認定証明書とウォレット ID カードを、シスコ技術者認定セキュリティプログラムによって提供された住所まで返却してください。取消通知書の日付から 10 日以内に、すべての未使用の名刺を処分する必要があります。